地域精神医療体制整備広域コーディネーターの活動の現状と今後の動きについて

①　対象となる730人（28年度在院患者調査の1年以上入院寛解・院内寛解患者）への関わり

　　・退院された患者の転帰、現在入院中の患者の状況把握

　　・退院意欲喚起の取り組み（院内茶話会など）の企画支援

②　院内研修の取り組みへの企画支援

・25病院　33回実施予定（3月末まで予定含む）

③　患者の地域移行を考える協議の場について

・市町村の求めに応じ自立支援協議会専門部会への参画：15市町

＜今後の活動＞

・入院中の患者のうち支援検討中の患者に対して具体的な支援方法を病院側と協議し、市町村

の協議の場につなげていく。

・市町村の理解を進めるため、広域COの関わりから見えてきた入院患者の現状を市町村の協

　議の場に伝えていく。

・院内茶話会の主体は精神科病院であることに立ち返り、茶話会の在り方を見直していく。

